

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 公民 科目 公共

教科: 公民 科目: 公共 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 1組~5組

教科担当者:

使用教科書: (高等学校 公共 これからの社会について考える)

教科 公民 の目標:

【知識及び技能】 現代の諸課題をとらえ考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、主権者として活動するために必要となる情報を適切に獲得する技能を身につけるようにする

【思考力、判断力、表現力等】 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としてのあり方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、世界の平和と繁栄を図ることや各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び政治、経済などにかかわる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実をもとに概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	市民社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数
1 学期	単元 現代の諸課題と倫理 【知識及び技能】 青年期の心理、先哲の思想を踏まえた上で、地球環境問題、資源・エネルギー問題などの現代の様々な課題について理解できるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における人間としてのあり方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を使得、現代の諸課題を主体的に追及できるようにする。	・青年期の心理 ・生きることと考えること ・現代の諸課題と倫理 地球環境をめぐる問題 資源・エネルギーをめぐる問題 地球環境問題への国際的な取り組み 地球温暖化防止の負担などの国が担うのか	【知識・技能】 青年期の心理、先哲の思想について理解した上で、地球環境問題、資源・エネルギー問題などの現代の様々な課題について理解できている。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における人間としてのあり方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における人間としてのあり方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元 公共的な空間における基本原理 【知識及び技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 そのような基本原理を考察することによって、個人と社会とのかかわりを多面的・多角的に考察することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 民主政治が自らの生活と関わっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を踏まえらるるようにする。	民主社会の基本原理 ・民主政治と基本的人権 ・権力分立と法の支配 ・個人と社会とのかかわり 日本社会の基本原理 ・日本国憲法と基本原理 ・平等権、自由権 ・社会権、参政権 ・人権の広がり	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解できている。 【思考・判断・表現】 そのような基本原理を考察することによって、個人と社会とのかかわりを多面的・多角的に考察することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 民主政治が自らの生活と関わっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を踏まえらるる。」	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	

2 学 期	<p>単元 日本の政治制度</p> <p>【知識及び技能】 国会の仕組みと役割、内閣の仕組みと行政機構について理解できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 そのような基本的原理を理解することによって、個人と日本の政治制度とのかかわりを多面的・多角的に考察することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国会や内閣制度が自らの生活と密接に関わっていることを理解し、政治社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を踏まえらるるようになる。</p>	<p>日本の政治制度の基本原則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会の仕組みと役割 ・内閣の仕組みと役割 	<p>【知識及び技能】 国会の仕組みと役割、内閣の仕組みと行政機構について理解できている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 そのような基本的原理を理解することによって、個人と日本の政治制度とのかかわりを多面的・多角的に考察することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国会や内閣制度が自らの生活と密接に関わっていることを理解し、政治社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を踏まえらるる。</p>	○	○	○	8	
	定期考査			○	○		1	
	<p>単元 ルールを作り守る私たち</p> <p>【知識及び技能】 法や規範の意義や役割が理解できるようにする。 公正な裁判には司法権の独立画筆表であり、国民の参加が大切であることが理解できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近な契約の例をあげられるようにする。 裁判によって国民の権利が守られていることを考察できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 司法に関心を持ち、紛争を解決するための方法を主体的に考察することができるようにする。</p>	<p>法と契約</p> <p>司法参加の意義</p>	<p>【知識及び技能】 法や規範の意義や役割が理解できるようにする。 公正な裁判には司法権の独立画筆表であり、国民の参加が大切であることが理解できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近な契約の例をあげられるようにする。 裁判によって国民の権利が守られていることを考察できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 司法に関心を持ち、紛争を解決するための方法を主体的に考察することができるようにする。</p>	○	○	○	12	
定期考査			○	○		1		
3 学 期	<p>単元 政治に参加する私たち</p> <p>【知識及び技能】 地方自治や選挙の仕組み、政党の役割について理し考察することで民主政治を支えている制度を理解できるようにする。 国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割が理解できるようにする。 国際社会における国際法の意義や国際連合の役割と意義が理解できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 そうした原理に基づく実際の社会のあり方について考察できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日々の報道を通じて国際社会の状況とそれにかかわる日本の安全保障のあり方などについて関心をもって主体的に日本と世界のあり方を考察できるようにする。</p>	<p>政治参加と民主政治の課題</p> <p>国際政治の動向</p> <p>国際政治の課題と日本の役割</p>	<p>【知識及び技能】 地方自治や選挙の仕組み、政党の役割について理し考察することで民主政治を支えている制度を理解できる。 国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割が理解できる。 国際社会における国際法の意義や国際連合の役割と意義が理解できる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 そうした原理に基づく実際の社会のあり方について考察できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日々の報道を通じて国際社会の状況とそれにかかわる日本の安全保障のあり方などについて関心をもって主体的に日本と世界のあり方を考察できる。</p>	○	○	○	12	
	定期考査			○	○		1	
							合計	55